

東北新幹線 乙茂内BL

移動支保工で施工された4主T桁高架橋



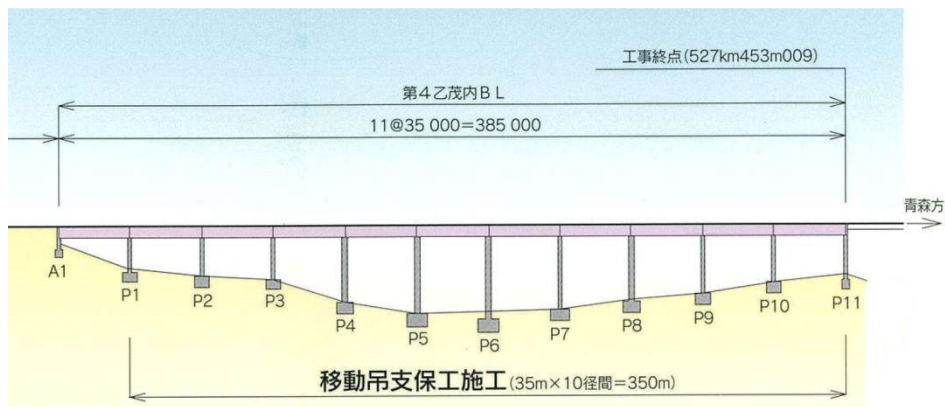
施主	日本鉄道建設公団
施工場所	岩手県岩手郡岩手町
完成年	2001年
橋長	385m
形式	ポストテンションPPC単純T桁橋(11径間)
全幅	11.7m
支間長	34.2m
桁高	2.5m
列車荷重	N-16, P-17
架設方法	移動支保工による施工(但し、第一径間は、接地式の固定支保工)

本橋は、4主T桁橋を移動支保工で施工された。T桁の断面は、型枠の関係からウェブ面に勾配を有する逆台形となっている。

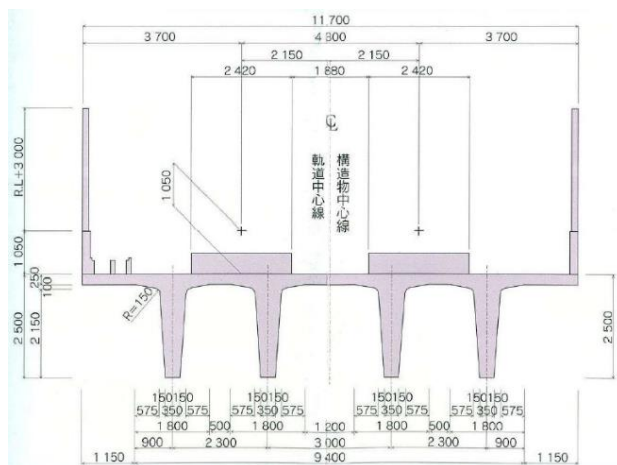
鉄道橋であるため単純桁となっており、PC鋼材の緊張は片引き緊張である。

鉄筋の組み立ては、型枠のウェブ分に仮蓋をし、その上で組立てて型枠内に落とし込む手法が用いられた。

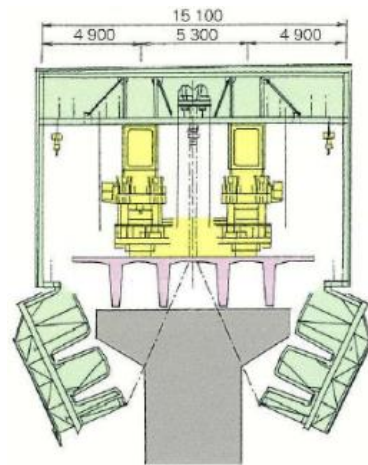
側面図



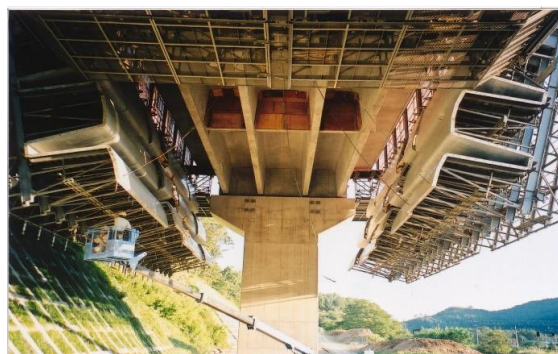
断面図



移動吊支保断面図



支保工の前方受架台



型枠開放



鉄筋PCケーブル組立



完成